

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 113 号 令和二（2020）年 6 月 2 日発行

定価 100 円



～新型コロナの外出自主自粛…～

【お家のこと】

- ・家の掃除（ごみ袋5袋分に！）・マスク作り。
- ・畑・庭の草取り・野菜の水まき。
- ・食事の片づけやたまには料理、じゃがいもの皮むき・お菓子作り。

**Q お家での
過ごし方は？**

【遊び】

- ・砂を買ってきて、小さな砂場にして、外遊び。
- ・トランプで神経衰弱。
これは？とめくって覚えて、家族内で1番良くとれるほど、自信を持ってやっている。
- ・かくれんぼ（家の中ぐちゃぐちゃになる！）
- ・晴れている日は庭でバスケットボール。
- ・ベッドの上で、ティッシュの箱に手を突っ込んで遊んでいる。
- ・ゲーム・ゲーム盤。ドンジャラ・パズル（完成までは程遠い感じが…）。

【いつも通り&のんびり】

- ・朝風呂。
- ・いつも通りにごろごろ…ソファにクッションをかって座るのが好き。
- ・A コープが開店すると、買い物へ。なじみの店員さんとお話しに行き、午後はたこ焼き屋さんへ。
- ・ラジオ・TV・映画や You Tube で大好きなアーティストの動画を観たり、踊ったり。
- ・母の仕事のため、今までと変わらず、午前は1人でお留守番、ヘルパーさんがおむつ交換。
- ・近くのスーパーへお父さんとお出かけ。
- ・TVはEテレ。1日がキリンの首より長～い。
- ・家のベランダでゆったり、のんびりと。ベランダが7階で高いので、空や山をじーっと見ている。
天気の良い日には富士山が少しだけ見えたり…。

【自粛中だから…】

- ・猫を飼い始めました！
- ・甥、姪が、元気に畑の周りを走り回り、真っ赤な苺を「おじちゃんの分！！」と採ってくれ、
青空の下、みんなで食べ、旨い！！車いすで家の周りを散歩。
- ・LINE で mini 同窓会（5人で話したけど…顔は見れたけど、あっちこっち話が交錯して…混乱…）。
- ・体力低下が気になり、1日1回散歩。
- ・入浴＝半身浴しながら、撮りだめたビデオを観ている。
- ・娘とウォーキング。2人でたくさん話せて楽しかった。
- ・こどもチャレンジを取り寄せて、上の子と、時計マスターなどで楽しく学習。
- ・バランスボールを出してきた。
- ・家族みんなで模様替え。
- ・庭でピクニックやBBQをして気分転換。



【コロナが心配…】

- ・感染した時にはどうしたらいいのか？
- ・テレビで報道番組を見過ぎてしまう事。
- ・コロナ感染と本人に伝えても何のことやら、親の言うとおりにするだけで。好きな電車に乗るなど、自宅以外の活動ができないことなど、本人が抱え込むストレスはどうか等心配。
- ・感染源がわからず、薬がないことも不安。手洗いをしっかりするようと思っても不十分かも。
- ・透析患者だからものすごく大変なんですよ！！透析病院は何が起きるか？？恐ろしい日々。いつ死ぬかもわかりません。電車、バスに乗っていてもコロナに抱きつかれる今日この頃。
- ・ヘルパーを使うことも出来ないで、体のやり場がない。
- ・アレルギーにより目がかゆく、目をこする事が癖になってしまっているので、感染リスクが高まるのでは…と心配です。マスクも一瞬しかせず、すぐにとって外してしまうので、予防になっていないと感じています。
- ・母がコロナになってしまうと、子供はどうになってしまうのか心配。他に見てくれる人もおらず…今は母がコロナにかからないよう気をつけています。

**Q 困っている
ことや、
心配なことは？**

【出かけられない・やることがない】

- ・散歩や外出が出来ないので困る。親も子どももストレスがたまる。
- ・人に会ったり（飲んだり）出来ないで少しさみしいなと思っています。
- ・連休恒例の気分転換を兼ねた街歩き&ウインドウショッピングがまったくできなくて…困っているわけではないけれど…悶々としていて…いつもより家事もはかどりませんでした。→出掛けるぞ！という予定がないとダラダラしている自分をどうすることもできなくて困ってました🌀
- ・緑化植物園もフルーツパークも閉園で、行く所もなく家でする事がなくテレビも土日以外は昼間楽しむ番組もないので、時間を持て余しています。
- ・粗大ごみの連絡、出したいが困っている。
- ・平日、保育園にも通えなくなり、3人の子守を一人でしている妻に感謝。
- ・小麦粉！バター！ホットケーキミックスが！マスク作りに必要なものも、どこにも売ってない…。
- ・早く学校（小中学校に通っているの）が始まってほしいです。3月から3カ月間、長すぎる休みです…。勉強の方も遅れているので心配になります。

【身体面が不安】

- ・発熱、入院…落ちた筋力・体力は戻りが遅く、増えた薬の副作用もあり、反応がいまいち。
- ・県外の祖父母に会うので少し心配。
- ・ゲームが多い、動かない、肥満で困っている。動かないので体がますます固くなりそうです。
- ・運動不足が心配。週1回、外出して街を歩くことが運動とストレス発散でしたが、今はできない。
- ・やる事に退りが出てきた事、毎日が続かないです。週に2日の休みは、いつもの休みと変わりがなく過ごせますが、これが毎日になってしまうと、体調に影響が出てしまい、バランスが取れない。
- ・（自粛期間が）半年、1年になると家族側の体力、気力が持つか心配…。
- ・（子供が家に居て）菓子パン、お菓子、インスタントのものを食べているので体に良くない。

【ペットと過ごす】

- ・犬と遊ぶ。
- ・猫を飼い始めて癒されています。

**Q おすすめ
の過ごし方
新しく始め
たことは？**

【料理】

- ・料理（魚をさばく）のがオススメ！魚をさばけるようになれば、魚のアラを使って出汁が取れます。味噌汁にするもよし、うどん等にするのもよし、めっちゃうまいっすよ。
- ・おすすめかは別として、いつもより少し手の込んだ料理にすると、時間のある方は有効活用できると思います。
- ・昼にたこ焼きをやってパーティーするとくるくる回したり、ソースをぬったり、青のり、鰹節をかけて楽しく料理をしています。

【掃除】

- ・家でのおんびりゆっくり！断捨離、部屋の模様替え！
- ・お掃除しかやる事がなく、特に今まで封印していた押し入れの中がきれいに片付きつつあります。これは嬉しい誤算です！きれいになる家の中を見るのは、意外とストレス発散になります。

【家庭菜園】

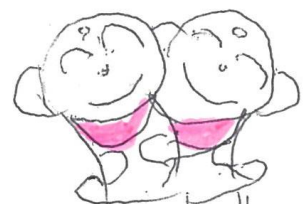
- ・EMボカシを使うとより良い、生ごみあえでの家庭菜園！
- ・花を植えました、手入れをしたり、眺めたりしています。
- ・（娘たちの）学校が休校になり、庭の草取りや野菜の水まきをしてくれるようになった。

【お楽しみ】

- ・娘がバトン&ダンスを習っていますが、自粛で通えなくなってしまったので、動画が送られてきて練習しています。子供が踊っている動画を撮って送り返しています。
- ・姉妹となかなか会えないので、オンラインで繋げて顔を見て話しています。結構楽しいです。
- ・家族での映画鑑賞。
- ・オセロをしました（ルールは理解できていませんが）。
- ・新たな趣味を考え中！！DIY したいなー。
- ・絵を観ることや、描くこと。“お地蔵様”や“チョークアート”とても難しく楽しい。その他、ひのきの木材で、机やイス、小物とかをいろいろ作ったり！！

【健康的に！】

- ・寝る前ストレッチ（いつまで続くかなあー）。
- ・体温チェック、手洗いは自分からこまめにしている。



【コロナよ！】

- なんとか皆様に迷惑をかけないように…生活していきたいです。
- コロナウイルスさん、早く元の生活に戻してください。毎日がピクピクの毎日です。
- 外出できない長い連休は、本人の生活リズムが大いに崩れ、普段の生活に慣れるまで大変です！！
- 薬よ！速く！早く！
- いつもの生活がどれだけ良かったことかと思いました早く！！いつもの生活に戻りたいーい！
- 仕事でパチンコ屋さんの前を通ると車がいっぱい。最近はなくなりましたが、薬局の前には 5 時過ぎから大行列！！毎日同じ人が並んでいて…特にお年寄り。お年寄りは家から出ず、マスクを買う行列には並ばないでほしい…。病院行くにしても毎日じゃないよね。マスクをそんなに買ってどうするの？この時期だから家に居て！！仕事や休みたくても休めない、そんな人も沢山いるんだよ！！って感じです。自粛できる人は自粛して。出来ない人、沢山いるんだから。
- 麦の里がいつも通りなのがとてもありがたいです。マスクや丁寧な手洗い、検温にも慣れました。
- 早くおさまって、落ち着いて過ごせますように。今かかっている人も、早くよくなりますように！！
- 自分や大切な人たちの命を守るため、“3 密”を避ける。その他、自分のできる限りのことをする。などなど…心掛けています。
- 学校がないから「つまらない」と娘が話していました。
- ジャニーズのコンサート、お相撲さんを見に行く予定だったのに、中止になって行けなかった。本当に残念。行きたかったよー。

【出かけたい！】

- 早くコロナが終息して、安心して出かけたい！！
- コロナの終息、緊急事態宣言の解除、旅行に行きたい！

【今まで通りの生活を！】

- 仲間や職員さんたちと過ごせる“麦の里”だ〜い好き！！
- こだわりの多いことがあるので、親としてもどうしていいかわからないことが多いです。施設のありがたさを実感しています。
- のんびり生きるだけよー。
- 平日だけでも、仲間の皆さんと過ごせるのがとても幸せです。これからもよろしくお願いします。
- 麦の里に通えて感謝です♡いつも、ありがとうございます。
- 元々 5 月の連休は“決算事務”でほとんど仕事が終わってしまいます。そんな中で、手軽な気分転換の“お出かけ”街歩きができないということで、今年は“休みなし”でした！！好きなお店も閉店時間が早くて…こうやって 2 ヶ月我慢して…気がついたら、街の風景やあり方も…変わってしまうのかな？！と予感がしています。コロナなんかに負けないで！！人類の“えいち”を結集して、今までの生活を続けたいですよ！！
- コロナの満開の木蓮の下で、地面に寝転ぶ息子をぼんやり見るうちに、今後の不安で大泣きでした。腹を括り必死に助けを求めると応えて下さる方たちがいて、心強かった。生きる希望をありがとうございました！！

**思いのたけを
ぶつけてください！**

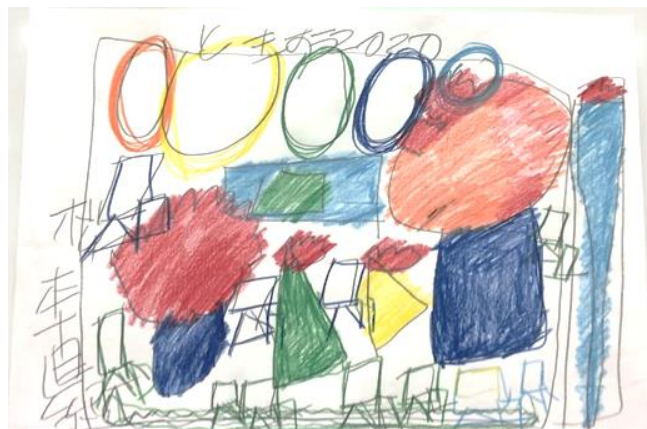
アンケートにご協力くださった 35 名の方々、ありがとうございました！

(2019 年 5 月 8 日時点)

わくわく発表会 展示作品編 ①



「カーびい」



「東京2020」



「トラック 数字」



「見れば〜」



「猫」

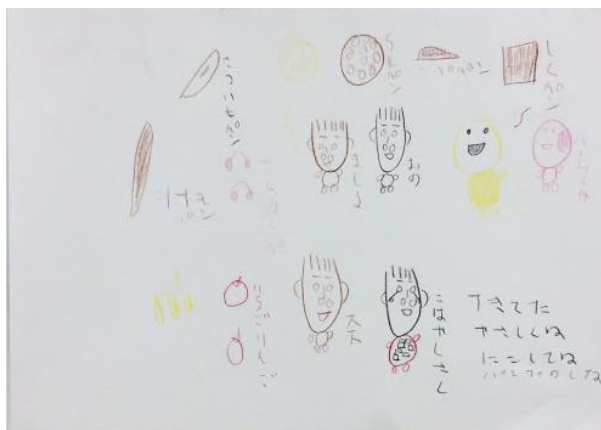


「ロボットと子どもたち」

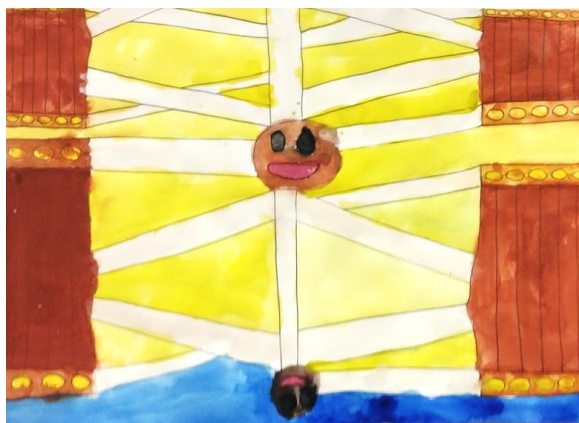


「今日のニュース」

わくわく発表会 展示作品編 ②



「ふなっしー」



「バイキング」



「麦の里のスロープでの昼寝」



「劇場版新幹線変形ロボ シンカリオン ALFAX」

※今回絵を描いてくださった皆さんは、匿名の方もおり、あえて名前は載せていません。

職員のつぶやき

新型コロナの影響で趣味の釣りに行くのを自粛し、犬の散歩と食材の買い出し以外は家にこもっています。ずっと家にいるのも段々とやる事がなくなり、かわいいワンコも遊び疲れて寝てしまうととても暇になり、何やろうかなーと考えているとふと思いついたのが、最近、魚を捌いてないな…大好きなラーメンも食べてないな…と奥さんに相談するとみんな大好き真鯛を買ってもらえました。買い物から帰ってすぐに捌きはじめ、真鯛のしゃぶしゃぶを作り皮付きの身と皮なしの身の食べ比べ、どっちもとてもおいしく頂きました。翌日は朝からアラを使って出汁をとり、ラーメン作り！今まで鶏白湯や豚骨スープはよく作っていましたが鯛でラーメンを作るのは初めてで、熱が入り、朝から晩まで試行錯誤、合間にワンコと遊びつつ最終的には鯛味噌ラーメンに、奥さんもおいしい！と食べてくれ大満足でした。まだまだ試したいスープがあるので試行錯誤して行こうと思います。(たら)

縁の下のカ持ち！！

☆黄色いエプロンズさんの紹介☆

エプロンズさんってどんな人？

黄色いエプロンがトレードマーク。
麦の里で週1回ボランティアとして、
集まって下さる縫製の達人の皆様。
約6年前は3人からスタートして、
今ではメンバーが5人に！
優しく、素敵なみなさまです。

どんなことをしているの？

仲間が“使う”クッションや防水シート、バザーで販売する手作り品など、
あらゆる繕いもの、手直しなど。
麦の何でも屋さんです！



上野さん

酒井さん親子

伊藤さん

加藤さん

頼りになるエプロンズさん

最近はコロナの影響もあり、
たくさんの布マスクを作成！
「こんなものが欲しい」とお願いすると、
あっという間にとっても素敵なものが
完成！！

エプロンズさんからの一言

私たちはボランティアで麦のみんなのために頑張っています。
1つ1つ丁寧に作っています！



仲間自己紹介

かわいこうき
河合浩輝さん

来たばかりの頃は少年のようなあどけなさがあったのに、今ではもう青年の面持ち！！学校時代は車イスで生活をしていましたが、卒業した後、麦の里では自力での移動になりました。最初、大丈夫かなと心配していたら、思いっきり笑顔で、面白そうな声で「こうきくーん！」と呼びかけたら、にっこり笑ってこっちに這って来てくれました。「おし、これでやっていける」と安心しました。

最初は、お仕事場に来られなくて…食堂でお仕事をしたり、せっかく下ったスロープを全力で（仕事はしない！！と言って）1人で上がっていたり…そんな事もあったけど、今は自分から作業をするぞ！と作業室で待っています。本当にすごく成長しました！相手をよく見て、その人に合わせて作業等調子を合わせていることもあります（笑）

話す事が大好きで、普段は文字盤を使ってお喋り。家族の事や仲間の事、麦の里の事、休み中にあった事など、いろんな人の手を取って、“聞いて！”と呼んで話しています。文字盤で浩輝さんの世界がさらに広がってきました。

グループホーム「七麦」での生活も慣れてきて、文字盤で仲間の名前を指さしたり、仲間意識も育ってきているようです。生活の中でできる事も増えてきて、自分1人でトイレが成功できたり、夕食の手伝いの玉ネギの皮めくり、コップ洗いや片づけにも興味があるようで、自分からシンクへ行くなど、自発的な行動が見られるようになってきています。

最近では、どんな仕事にも挑戦し、麻痺のある手を使って自分で工夫しながら取り組んでいます。外仕事を選ぶことも多く、北山廃品回収の時には、自分で車いすをこいで、回収する頼もしい姿も見られます！これからも、いっぱいお話をして、いろんな世界を一緒に見ていきましょうね！

アグネスコラム

洗剤やシャンプーを買うとき、あなたは何を基準に選んでいますか。価格、口コミ、見た目、宣伝、効能…良いものだと思って使っていても、実は一部が良くて大半が悪いもので出来ていることがあります。その商品を作る過程で環境に悪影響を及ぼしていたり。個人の選び方で、心や身体、身の回りの環境が左右されます。

良いものよりも、本当に自分にとって、“より”良いものを選ぶには、その方向に目を向けて、努力をする必要があると思います。





新人仲間紹介

あ わ た と も や
栗田朋也さん

人懐っこい性格で、どんな人にでも、気さくに挨拶や話をしています。よく力自慢をして、「これ！」と嬉しそうに力こぶを見せたり、「ダイエット失敗した…」とお腹をポンポンとたたいていたり。大好きな男性のスタッフや仲間にぴたっとひっついて甘えている様子や、にこっと笑う姿も魅力です。まだ職員や仲間に力づくでアピールする事が多いので、麦の中で“友達づくり”が課題になっています。好きなものはファンキーモンキーベイビーズ。特にファンキー加藤の大ファン。夏休みには滋賀県までライブに行ったこともあるとか。

卒業前の面談では、初めてのお給料の使い道を聞くと、①ファンキー加藤のCDを買う、②家族と隣に住んでいるおばさんにお饅頭をプレゼントしたいと熱く語っていました。

高校を卒業したばかりの新人さん。初めてのことで「はい！わかりました！」と果敢に挑戦しています。廃品回収にも取り組み、重いものも積極的に運ぶ姿が印象的です。先輩の仲間をライバル視して張り切ってみたり、他の仲間を励ましながら自分も頑張ろうとしたり、長男らしくお兄ちゃんのように他の仲間にお世話が焼きたくなったり。少しずつ仕事にも慣れ、自分で準備してできることも増えてきました。でもまだ幼いところもあり、ルールを守れなかったり、仲間になりたくて先輩たちの会話に参加するけれど、力が入って裏目に出ちゃったり、時々頑固になって、譲れなくなったり…。もう少しゆっくと、麦の仲間や職員と一緒にルール作りをしていきましょう！

これから先、仲間同士の関係づくりや成長が楽しみです。どんどん仕事を覚えて、お互いにいろんなことを経験して、いっぱい笑って、成長し合いたいですね。

親のつぶやき

東農特別支援学校を3月に卒業し、4月から麦の里に通い始めて2か月になりました。息子はダウン症です。ダウン症は穏やかな性格なイメージがありますが、息子は穏やかとは真逆で、休日は大好きなパパとバスケットボールをしたり、散歩をしたり、とにかくじっとしていません。

ファンキー加藤というアーティストも好きで、去年は滋賀県でのライブに参加してきました。

息子の今の目標は、麦の里でいただいたお給料を貯めて、自分のお金でファンキー加藤のライブチケットを買うことです。今年はコロナウイルスの影響でライブの予定がのきなみ中止になっているため残念ながらYouTubeを観ながらライブ気分には浸っています。

息子は良くも悪くも、人が好きで、誰とでもフレンドリーに接します。ですが、距離感が近すぎて時には不快な思いをさせてしまうことがあります。相手の気持ちを理解することは難しいことですが、仕事を通じて社会性を身に付けてほしいと考えております。

麦の里の職員様、先輩方、いろいろとご迷惑をおかけすることが多いかと思いますがご指導のほどよろしくお願い致します。

(栗田朋也母)



新人職員紹介

こ ま つ ち ほ
小松智穂さん

生まれも育ちも瀬戸市。5人と1匹のわんこの家族。学生時代は看護師を目指していたものの、私には難しい…と口に特化した歯科衛生士なら…と歯科衛生士の道へ。そこから歯科関係の仕事、3人のお子さんの出産を経て、麦の事務職へ。麦の里を知ったきっかけは機関紙とのこと。双子の子供たちに障害があり、障害に関して少しでも関われる仕事をしたいと思って、現在は麦の里の事務員として働いています。子育てに仕事に、忙しい毎日の中の癒しは「嵐」。娘さんとともにジャニオタの小松さん。学生時代は光 GENJI のファンでしたが、しばらくするとなくなり、娘さんと一緒に行った LIVE がきっかけで、嵐ファンに。年に1回は娘さんやお友達と嵐の LIVE に行くそう。今回の国立の LIVE にももちろん応募したとのことでした。

夢は「マイホームを建てて20年。将来的にバリアフリー化した住宅改修をしたい!」と熱く語っていましたが、そんなお金もないと…。でも息子さんたちのためにとお母さんは頑張っています! お家では、息子さんたちと一緒にいる時間が多いので、お風呂やごはんの後に一人でゆっくりする時間にほっと一息。

麦の里で働き始めて約3か月。すっかり麦の里にも慣れて、お母ちゃんのような親しみやすさで、職員の話聞いてくれ、明るく受け止めてくれるそんな存在です。

☆マスクの寄贈を頂きました☆

★ リフォームプレイス 赤塚慶次郎 様 からのお手紙 (抜粋)

「以前、リフォームさせて頂いたお客様が「麦」様のような職業の方で、大変なお仕事と承知しており、たまたま職員さんとお子さんが買い物をしている姿をバローで偶然見かけ、衝動的にマスクに困っているのではないかと、思い声を掛けさせて頂きました。

今回、コロナの影響で国際郵便などが止まっていたり、個人の力では確実に何枚が日本に無事に届くかわからない状況でしたので、会社で依頼された分より多く個人的に入手したものですので、数は全然少ないとは思いますが、寄付させて頂けたら幸いです。」

※3月下旬、買い物活動をしている麦の里の仲間たちにお声を掛けて頂き、寄贈して頂くことになりました。マスクが手に入らない中、ありがたいお声を掛けて頂き、温かい気持ちになりました。

他にも・・・瀬戸ロータリークラブ / 金泉 / 梶田実里さん / アイシン陶器

皆様のお心遣いに感謝です。本当にありがとうございました。麦の里一同

七色の麦・青色の麦 避難訓練

＜七色の麦＞

少し春めいてきた3月9日月曜日。食事も終わってひと段落していた19:00頃に、朝乃さんがガス乾燥機から出火しているのを発見。「火事です!!」の声を合図に、七色の麦の避難訓練が始まりました。仲間8名+職員6名の計14名が訓練に参加しています。

今回の避難先は緑麦バルコニー。これまでの赤麦バルコニーとは正反対の位置であり、赤麦の居間から避難先までの移動距離や障害になるものが違います。

職員は歩ける仲間をなんとか両脇に抱えて誘導したり、車いすを取りに走ったりと忙しく動き回っています。そうすると、七色の麦の廊下が混雑してしまい、仲間と車いすがすれ違う時に少し怖く感じたりすることもありました。食事の後片付けでキッチンの外に出ているワゴンなども、普段なら余裕を持って避けて歩けますが、そういったものが少し通路にはみ出しているだけで、緊急時には気になることもわかりました。

指示出し役がまごついてしまうなどはありませんでしたが（小木曾です。ごめんなさい!）、仲間達は概ね順調に避難できています。ですが、親切故に、他の仲間に「行くよ」と動くまで声をかけ続けてしまう仲間も。本番だと逃げ遅れる可能性も出てきます。その仲間には、訓練が終わってからの反省で、逃げていない人がいたら職員に言ってすぐ逃げるようにと伝えています。

火災を発生させないことが大前提ではありますが、緊急時には素早く動けるように、今後も訓練を重ねて行きたいと思います。次は秋ごろ。がんばりましょう！（小木曾）

＜青色の麦＞

仲間5人、職員3人と監督職員1人の計9人、参加者全員で振返りを行いました。今回は2回目ということで、前回の反省から仲間も職員も慣れた様子でした。振返りを行う中で、日頃から地域の消防活動に参加している職員からは、“火元に近い人から逃げる”“火元の扉を閉めれば、出火から遠い人にとっては逃げる時間を稼げる”“一番電話に近い人が掛ける、誘導、消火も同様”“誰が指示を出してもいい”“自分の背丈よりも火が高ければ逃げる”等、様々なシチュエーションが考えられる中で、早速次回の訓練について意見が出ました。1階で火事が起きれば、2階の人は下には降りない。ということから、各々が避難場所を決めておき、2階の居室の仲間は下から出火した場合を想定して、避難訓練を行うことになりました。

中でも印象に残ったのが、前回、職員が緊迫感をもって行くと、パニックになって上手く避難できなかった仲間が2名。今回は少し気持ちを楽にやってみたら、仲間もそれに上手く対応できたとのこと。気楽にやる避難訓練もまた訓練なのかと考えさせられました。



（古謝）

お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◆◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◆

会 員 新 規：栗田幸康

会 員 更 新：越智メイ子 佐分利美千代 稲垣聡 渡邊照予 今村恵美子

賛助会員更新：植田美恵子 三宅訓子 原田千育 鈴木まもり 西川朱由子 岡部正幸

橋口年子 熊崎敦子 井川成子 太田三咲 加藤規江 永田芳子 村上雅康

日野原妙子 金田昌博 古谷康彦 園田景子 伊藤権平 谷口銑子 岩田葉子

伊藤光枝 稲垣渥子 野知里紀子 横井智子 峰島厚 加藤瑤子 奥平街子

堀川芳夫 増山峰生 日下部悠希 小口美佐子 野村龍彦 横山文代 阪野延子

矢野紫乃 加藤仁志 加藤香代子 寺島裕子 神野秀幸 坂本優子 近藤直子

日比野令子 平手正美 大野芳治 水野すみ子 伊藤智恵美 夏目耕二 下里桂司

(有)米繁 (資)カネ三商店 野崎栄子 谷川博 中山郁麻 中山昭二 山田朝乃

◆◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◆

鬼頭 明治安田生命瀬戸店 伊藤順子 佐分利美千代 梶田鉦子 長江龍之 寺田浩二

匿名希望多数

—お詫びとお断り—

賛助会員の申し込み、バザー用品、また寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。申し訳ございませんが、御了承下さい。（5月10日現在）



「かめ」

**イエローレシートキャンペーンに
ご協力ありがとうございました！**

2019年度は約24,000円分の
寄付物品を頂くことができました！！
今後ともぜひよろしくお願いします(^o^)

正職員・パート職員&短時間アルバイト募集中！！

現在、グループホームの早番の職員さんを募集しています。

朝：7：00～9：00（or 10：00）

週1回からOKです！！

障害のある仲間の朝の準備のお手伝いをさせていただきます。

1人じゃないから安心！みんなで協力してやりましょう！！

今後の予定

6月6日 麦の会 定例総会
麦の会 役員会
9日 床屋デー
12日 セと福祉マルシェ
27日 麦の会 役員会
30日 北山地区廃品回収予定

7月4日 麦の里 定例会
11日 イエローレシートキャンペーン
12日 山口ふれあい朝市出店予定
25日 麦の会 役員会
28日 北山地区廃品回収予定

やすらぎ会館 木曜市 開催日

コロナウイルスの影響により、

6月は中止、7月は未定。

※ 変更になる場合もあります。

会場

住所：愛知県瀬戸市川端町1-31

電話：0561-84-2011

パン、炭、EMボカシ等仲間と販売しています。
是非仲間たちに会いにきてくださいね。

—ご案内—

第28回 麦の会定例総会
は、感染症対策の為「書面議決」とさせていただきます。

会員の皆様には、後日資料を送付いたしますのでご協力をお願い致します。

〈 麦の会 役員一同 〉

編・集・後・記

皆さんからのアンケートを入力しながら、いろんなことを考えていました。当たり前の事が当たり前じゃなくなって、困っている人も沢山います。考え方一つですが、機関紙を読んで下さった皆さんは、今この時期をどう捉えているのでしょうか。（古謝）

障害者とともに歩む 麦の会
生活介護事業 麦の里
共同生活援助事業 七色の麦
〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
ホームページ：https://www.mugisato.or.jp/
Mail：nakamanowa@mugisato.or.jp